

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年12月19日(2013.12.19)

【公開番号】特開2013-229896(P2013-229896A)

【公開日】平成25年11月7日(2013.11.7)

【年通号数】公開・登録公報2013-061

【出願番号】特願2013-121582(P2013-121582)

【国際特許分類】

H 04 W 52/36 (2009.01)

【F I】

H 04 W 52/36

【手続補正書】

【提出日】平成25年10月21日(2013.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

拡張された絶対許可値チャネルテーブル選択情報を示す信号を受信するステップと、前記信号に基づいて、複数のテーブルから絶対許可値マッピング情報を含むテーブルを選択するステップと、

前記選択されたテーブルに基づいて、絶対許可値を決定するステップとを具えたことを特徴とする方法。

【請求項2】

前記信号は、上位のレイヤから受信されることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項3】

前記複数のテーブルの各々は、複数のインデックスおよび対応する絶対許可値を含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項4】

前記複数のテーブルは、無線送信受信ユニット(WTRU)において前もって構成されていることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項5】

前記複数のテーブルは、無線送信受信ユニット(WTRU)において格納されていることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項6】

無線送信受信ユニット(WTRU)であって、

拡張された絶対許可値チャネルテーブル選択情報を示す信号を受信するために構成された受信機と、

前記信号に基づいて、複数のテーブルから絶対許可値マッピング情報を含むテーブルを選択し、および、

前記選択されたテーブルに基づいて、絶対許可値を決定するように構成されたプロセッサと

を備えたことを特徴とする無線送信受信ユニット(WTRU)。

【請求項7】

前記信号は、上位のレイヤから受信されることを特徴とする請求項6記載のWTRU。

【請求項8】

前記複数のテーブルの各々は、複数のインデックスおよび対応する絶対許可値を含むことを特徴とする請求項6記載のWTRU。

【請求項9】

前記複数のテーブルは、前記WTRUにおいて前もって構成されていることを特徴とする請求項6記載のWTRU。

【請求項10】

前記複数のテーブルは、前記WTRUにおいて格納されていることを特徴とする請求項6記載のWTRU。

【請求項11】

前記絶対許可値マッピング情報を含むテーブルは、変調型に基づいて選択されることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項12】

前記変調型は、直交振幅変調(QAM)型であることを特徴とする請求項11記載の方法。

【請求項13】

前記QAM型は、二値位相偏移符号化(BPSK)および16シンボルのQAM(16QAM)のうちの1つであることを特徴とする請求項12記載の方法。

【請求項14】

前記信号は、無線リソース制御(RRC)シグナリングを介した無線アクセスネットワーク(RAN)において受信されることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項15】

前記絶対許可値は、拡張された個別チャネル(E-DCH)の個別物理制御チャネル(E-DPCH)の振幅に対するE-DCHの個別物理データチャネル(E-DPDCCH)の振幅の比の二乗であることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項16】

前記プロセッサは、変調型に基づいて前記テーブルを選択するように構成されたことを特徴とする請求項6記載のWTRU。

【請求項17】

前記変調型は、直交振幅変調(QAM)型であることを特徴とする請求項16記載のWTRU。

【請求項18】

前記QAM型は、二値位相偏移符号化(BPSK)および16シンボルのQAM(16QAM)のうちの1つであることを特徴とする請求項17記載のWTRU。

【請求項19】

前記受信機は、無線リソース制御(RRC)シグナリングを介した無線アクセスネットワーク(RAN)において前記信号を受信するために構成されたことを特徴とする請求項6記載のWTRU。

【請求項20】

前記絶対許可値は、拡張された個別チャネル(E-DCH)の個別物理制御チャネル(E-DPCH)の振幅に対するE-DCHの個別物理データチャネル(E-DPDCCH)の振幅の比の二乗であることを特徴とする請求項6記載のWTRU。